

# 大会要項

主催 北海道高等学校体育連盟・北海道教育委員会  
 (財)北海道スケート連盟・(財)北海道アイスホッケー連盟  
 後援 帯広市・帯広市教育委員会・帯広市文化スポーツ振興財団  
 主管 北海道高等学校体育連盟スケート専門部・北海道高等学校体育連盟帯広支部  
 帯広スケート連盟・帯広アイスホッケー連盟

当番校 主管校 スピード競技・フィギュア競技  
 北海道帯広三条高等学校 〒080-2473 帯広市西23条南2丁目12番地  
 TEL 0155-37-5501 FAX 0155-37-5503  
 ホッケー競技  
 北海道帯広柏葉高等学校 〒080-8503 帯広市東5条南1丁目1番地  
 TEL 0155-23-5897 FAX 0155-23-8796

- 1 大会期日 アイスホッケー競技 平成21年12月15日(火曜日)～18日(金曜日)  
 スピード競技 平成21年12月22日(火曜日)～25日(金曜日)  
 フィギュア競技 平成21年12月22日(火曜日)～23日(水曜日)

## 詳細日程

日	曜	アイスホッケー競技	スピード競技	フィギュア競技
11/26	木	組み合わせ抽選会13:30～ (北海道帯広柏葉高等学校会議室)		
11/30	月		組み合わせ抽選会10:00～ (北海道帯広三条高等学校会議室)	
12/14	月	公式練習・監督主将会議16:00～ (北海道帯広柏葉高等学校多目的教室)		
15	火	開会式9:00～ (北海道帯広柏葉高等学校会議室) 公式練習 9:00～ 競技開始 11:30～ 1回戦		
16	水	競技開始 9:00～ 2回戦		
17	木	競技開始 9:00～準々・準決勝		
18	金	競技開始 9:30～ 決勝戦		
21	月		有料公式練習に参加する生徒は400円かかります。(15:00～17:00) ※これ以外は小・中学生の時間のため滑走できません。	
22	火		公式練習(9:00～11:00) ※スタートトライアル10:00～ 30分間 開会式 12:00～ リンク観覧席 終了後、監督会議(2F 研修室) 公式練習(14:00～16:00)	公式練習(9:00～11:00) 開会式 12:00～ リンク観覧席 選手会 開会式終了後 (スポーツセンター会議室) ショートプログラム(14:00～18:00)
23	水		公式練習(8:00～9:30) 競技 10:00～ 公式練習(競技終了後1時間)	公式練習(9:00～10:30) フリースケーティング(11:00～14:00)
24	木		公式練習(8:00～9:30) 競技 10:00～ 公式練習(競技終了後1時間)	
25	金		公式練習(7:00～8:30) 競技 9:00～	

※ 閉会式については、各種目別に競技終了後各会場でを行います。

- 2 会場  
 アイスホッケー競技 開 会 式 北海道帯広柏葉高等学校会議室  
 監督主将会議 北海道帯広柏葉高等学校多目的教室  
 スピード競技 開 会 式 帯広の森第1アリーナ・スポーツセンター  
 監督会議 明治北海道十勝オーバル観覧席  
 競 技 明治北海道十勝オーバル2F 研修室  
 フィギュア競技 開 会 式 明治北海道十勝オーバル  
 選手会 明治北海道十勝オーバル観覧席  
 競 技 帯広の森スポーツセンター会議室  
 帯広の森スポーツセンター

### 3 種 目

- (1) スピードスケート競技  
ア 男子 500m 1000m 1500m 5000m 10000m 2000mR  
イ 女子 500m 1000m 1500m 3000m 2000mR
- (2) フィギュア競技  
ア ショートプログラム 2分50秒以内  
イ フリースケーティング 男子4分 女子3分30秒(ISU ジュニアの内容)
- (3) アイスホッケー競技 男子トーナメント

### 4 競技規則 日本スケート連盟競技規則・規定及び日本アイスホッケー連盟競技規則・規定による。

### 5 参加資格

- (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
- (2) 当該競技の北海道スケート連盟または北海道アイスホッケー連盟に登録済みの者であること。
- (3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志がある者。
- (4) 平成2年4月2日以降に生まれた者。(4月2日起算で19歳未満の者)ただし、出場は3回までとし、同一学年での参加は1回限りとする。
- (5) 転校後6ヵ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。なお、6ヵ月未満の起算は全道大会開催日とする。
- (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該学校長が支障がないと判断した者とする。
- (7) アイスホッケー競技の引率責任者並びに監督は、当該学校の教職員とする。コーチ・トレーナーは、当該学校長より委嘱されたものであること。
- (8) スピード競技・フィギュア競技の引率責任者は当該校の教職員とする。但し、やむを得ない事情により引率できない場合は、他校の教職員が引率することができる。監督・コーチは、当該学校長が認める指導者とし、当該学校長から委嘱された外部指導者も認める。その際、引率責任者と十分な打ち合わせをすること。
- (9) 引率責任者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (10) スピード競技において、マネージャーを必要とする時は、当該学校長が参加を認めた者とする。
- (11) 参加資格の特例  
ア 上記(1)に定める生徒以外で(2)～(5)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。  
イ (4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。  
ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
エ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

#### 【大会参加資格の別途規定】

- 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件  
ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。  
イ 参加を希望する学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。  
ウ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行なわれており、部活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件  
ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。  
イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。  
ウ 統廃合と対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
エ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

### 6 チーム編成

- (1) 課程(全日制・定時制・通信制)ごとの生徒によるチームであること。
- (2) アイスホッケー競技  
ア 出場チームの制限はしない。  
イ 選手登録は1チーム25名以内とする。  
ウ 出場選手は、各校プレーヤー10名以上、20名以内とし、GKは1名以上2名以内とする。  
エ 選手は全面を覆うフェイスマスク(顎が完全に隠れること、改造マスクは認めない)及びネックガードを必ず着用すること。
- (3) スピード競技  
ア 各校ごとに1人2距離以内、1距離3名以内出場することができる。(1距離4名以上の場合は国体少年の部に申し込むこと。)  
イ リレーにのみ2名以内補欠を認める。  
ウ 国体予選との同時出場を認める。ただし、両大会合わせて2距離以内とする。(リレーを除く)
- (4) フィギュア競技 出場者は制限しない。

### 7 競技方法

- (1) アイスホッケー競技  
ア トーナメント方式により順位(3位は2校)を決定する。  
イ 組合せ抽選は下記の要領でおこなう。
  - (ア) 各支部を8つのゾーンに分ける。(ただし、1回戦については同支部は当たらない)
  - (イ) 支部別大会により8校をシードする。
    - ※1 前年度全道大会の1、2位を第1、第2シードとする。
    - ※2 残り6校のシードについては、上記2校を除いた各支部大会の上位2校をそれぞれシードする。

(2) スピード競技

- ア 全距離1周400mの標準ダブルトラック(Cタイプ)でおこなう。
- イ 男女500mについては同一日にインレーン及びアウトレーンの2回滑走し、その合計タイムで順位を決定する。
- ウ 各距離の入賞は8位までとし、得点は、1位8点、2位7点、以下8位1点、とする。
- エ リレー以外の各距離の組合せ及び出走順については、申告タイムにより事前に組み合わせを行う。  
高校の部と国体予選それぞれに申告タイム順に上位から組み合わせを行い、下位の者から順に滑走する。  
※申告タイムは大会申し込み締め切り日までに行われたダブルトラックの公式競技会における自己最高記録を記入のこと。(10000mの組み合わせは5000mの申告タイムとバッチテスト級を基に専門委員が組み合わせを行う。)申告すべきタイムがない場合、バッチテスト級を基に組み合わせを行う。
- オ 監督会議において同種目の高校の部と国体予選の選手の入れ替えを1名1度限り認める。
- カ リレーの組合せ抽選については、フリー抽選とする。
- キ 組み合わせ抽選は事前に複数のスピード専門委員がおこなう。
- ク 以下、別紙スピード競技申し合わせ事項に従う。

(3) フィギュア競技

- ア 競技はショートプログラム及びフリースケーティングをおこない、その総合成績によって個人の順位を決定する。
- イ 学校得点は、申し込み記載順により3名エントリーとし、個人の順位の逆転法によって得点をあたえ、その合計点をもって順位を決定する。ただし、同点の場合は、上位者のある学校を上位とする。

8 参加申込

(1) 申込方法(次の該当する様式に必要な事項を記入し申し込むこと)

- ※ 女子の申し込みは、スピード・フィギュアともすべて朱書すること。
- 様式1 スピード競技 申込選手一覧表(この様式については、必ずメールで送信すること。)
- 様式2 スピード競技 距離別申込選手一覧表(2000mリレー申込を含む)  
(この様式については、必ずメールで送信すること。)
- 様式3 フィギュア競技 申込選手一覧表
- 様式4 アイスホッケー競技 申込選手一覧表
- 様式5 アイスホッケー競技 プログラム掲載用選手名簿(この様式については、必ずメールで送信すること。)
- 様式6 全競技 参加料納付書
- ※ 必要な書類を郵送するとともに、可能な限り、電子メールで下記アドレスに書類のファイルを送信すること。  
必要書類の書式は、インターネットでダウンロードすること。

書式ダウンロード URL : (<http://www.obihirosanjyo.hokkaido-c.ed.jp/>)

メール送信先 : スピード・フィギュア競技 obihirosanjyo-z4@hokkaido-c.ed.jp  
                  : アイスホッケー競技 asada@hokkaido-c.ed.jp

(2) 送付先・送金先及び申込期限

アイスホッケー競技	
〒080-8503	帯広市東5条南1丁目1番地 北海道帯広柏葉高等学校 全道高校アイスホッケー競技選手権大会事務局 TEL 0155-23-5897 FAX 0155-23-8796
送金先	帯広信用金庫 電信通支店 普通預金 口座番号 0179012 帯広柏葉高校アイスホッケー当番校 代表 佐藤 博明
<u>※ 申込期限 平成21年11月20日(金曜日) 必着</u>	
スピード・フィギュア競技	
〒080-2473	帯広市西23条南2丁目12番地 北海道帯広三条高等学校 全道高校スケート競技選手権大会事務局 TEL 0155-37-5501 FAX 0155-37-5503
送金先	帯広信用金庫 つつじが丘支店 普通預金 口座番号 0157405 全道高校スケート競技選手権大会 代表 平賀 文彦
<u>※ 申込期限 平成21年11月27日(金曜日) 必着</u>	

9 参加料

- 選手(補欠を含む)1名につき4,400円を参加申込書とともに期日までに納入すること。  
(高体連参加料800円+国体予選参加料3,600円)
- ※ 国民体育大会との関係については、別記「16 国民体育大会との関係」を参照すること。

10 プログラム(3部門共通)

プログラム購入希望者には1部800円で販売する。購入分とは別に、各校に2部、無料配布する。  
代金は、参加料とともに納入する。

11 宿泊 参加校で各々手配すること。

12 表彰

- (1) アイスホッケー競技  
第3位までに賞状を、優勝校には優勝杯(持ち回り)を授与する。
- (2) スピード競技・フィギュア競技  
学校対抗男女総合3位までに賞状を、優勝校には優勝杯(持ち回り)を授与、個人入賞者(8位まで)に賞状を授与する。

13 組合抽選

- (1) アイスホッケー競技 平成21年11月26日(木曜日) 北海道帯広柏葉高等学校で組み合わせ抽選会を行う。
- (2) スピード競技 平成21年11月30日(月曜日) 北海道帯広三条高等学校で組み合わせ抽選会を行う。
- (3) フィギュア競技 平成21年12月22日(月曜日) 選手会で行う。

14 公式練習

- (1) アイスホッケー競技 12月 14日(月)・15日(火) 組み合わせ抽選後、会場と時間を割当て連絡。  
 (2) スピード競技 12月 21日(月) 15:00～17:00(有料公式練習)※この時間以外は滑走できません。  
 22日(火) 9:00～11:00(公式練習、スタートトライアル 10:00～30分間)  
 14:00～16:00  
 23日(水) 8:00～ 9:30、競技終了後1時間  
 24日(木) 8:00～ 9:30、競技終了後1時間  
 25日(金) 7:00～ 8:30  
 (3) フィギュア競技 12月 22日(火) 9:00～11:00 ショートプログラム  
 23日(水) 9:00～10:30 フリースケーティング

15 その他

- (1) アイスホッケー競技  
 参加する学校は、到着日時・宿泊場所をアイスホッケー当番校に連絡すること。  
 (2) フィギュア競技で使用する音楽  
 フィギュア競技の音楽はカセットテープかMD、CDとし、最初から再生できるものとする。(カセットテープはA面使用のこと)学校名・使用音楽名・音楽の時間・選手氏名を配布されるラベルに明記し、使用面に貼付すること。また、万々に備えて複製を所有していること。  
 (3) フィギュアコンテンツ  
 12月14日(月)までに080-0023 帯広市西13条南17丁目2-2 小田嶋 優里宛に提出のこと。  
 (4) 申込用紙不足の場合  
 所定の様式で作成すること。なお、高体連各支部事務局校にも1部送付する。

16 全国大会について

- (1) 出場資格  
 ア スピード競技 男女ともバッチテストC級以上  
 イ フィギュア競技 男子5級、女子6級以上の者  
 ウ アイスホッケー競技 8校(その他は全国大会要項に準ずる)  
 (2) 参加申込み  
 全道大会終了日「アイスホッケー競技は12月18日(金曜日)・スピード競技・フィギュア競技は12月25日(金曜日)」までに、申込用紙に必要事項を記入の上、校長の職員を押印し、申込みに関わる代金を添えて申込みを完了すること。(大会会場で、当番校または専門委員が受付ける。)  
 なお、アイスホッケー競技とスピード競技・フィギュア競技両部門で参加申込みをする学校については、スピード競技・フィギュア競技申込期間(12月25日(金曜日))にまとめて申し込むこと。

17 国民体育大会との関係

- (1) 参加申込  
 北海道スケート連盟及び北海道アイスホッケー連盟との協議により、本大会に申込をした者は、第65回国民体育大会冬季大会北海道予選会(少年の部)(以下「国体」という)に参加を申込んだこととする。  
 (2) アイスホッケー競技  
 本大会参加資格のうち、年齢を超過している者を除き、全員を国体の選手としての選考の対象とする。したがって、平成2年4月2日から平成3年4月1日の間に生まれた者は、欄外に「高体連のみ」と朱記すること。  
 (3) スピード競技・フィギュア競技の取扱い  
 本大会には、1校から出場できる人数の制限(スピードのみ)があり、且つ、国体とは参加資格が異なるので、本大会に参加する資格のない者でも、国体に参加することができる。  
 (4) 参加資格の比較(主なもの)
- | 高 体 連                                                                                                                 | 国 体                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>平成2年4月2日以降に生まれた者。</li> <li>高体連に加盟している学校の生徒。</li> <li>転校後6か月未満の者は除く。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成3年4月2日以降に生まれた者。(但し、フィギュア競技に関しては中学3年生も参加できるものとする)</li> <li>高体連に加盟していない学校の生徒。または、高校生でなくてもよい。</li> <li>転校による条件はない。</li> </ul> |
- (5) 国体予選(少年の部)にのみ参加する者は、国体予選申込書によって申し込むこと。



競輪補助事業

この事業は、「競輪公益資金」の補助を受けて開催します。